

# 川西市学校運営協議会制度への社会教育の関わり方

～「学校とともにある地域づくり」をめざして～

## 本市における学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の取組

### これまでの成果

- 成果 全学校園に学校運営協議会を設置。
- 成果 全学校園で地域学校協働活動を実施。
- 成果 全学校園にコーディネーターを配置。
- 成果 地域学校協働本部運営会議の開催及び研修会の実施。

### これからの課題

- 課題 学校による地域支援活動の推進。
- 課題 すべての校区での活動の活発化。
- 課題 コーディネーターと学校との連携強化。
- 課題 教職員による制度の趣旨の理解促進。

▶ 地域と学校の連携・協働体制が構築され、「地域とともにある学校づくり」に向けて、活動の充実と推進が期待できる。

▶ 学校との協働による地域づくりを進めるために、社会教育の視点から組織の見直しや活動の見通しを立てる必要がある。

## 今後におけるコミュニティ・スクールの充実に向けた活動指針

### 指針1．めざす子ども像を明らかにする

取組課題 学校の「めざす子ども像」と地域の「めざす子ども像」の違いを考える。

取組課題 「めざす子ども像」の合意形成を図るために、学校運営協議会などで「熟議」を行う。

（留意事項）「めざす子ども像」を明文化、固定化することが目的ではなく、合意形成のための協議を行うことを主眼とする。

### 指針2．地域学校協働活動を推進する

取組課題 学校における活動を推進する。

取組課題 放課後等における活動を推進する。

取組課題 地域を活性化させる活動を推進する。

取組課題 「地域協働部会」の組織と活動を充実させる。

### 指針3．公民館をコミュニティ・スクールの活動拠点とする

取組課題 特に中学校区の学校運営協議会と連携する。

取組課題 公民館や地域イベントで学校の協力を得る。

取組課題 公民館の持つ人材や活動情報を学校と共有する。

取組課題 コーディネーターと公民館職員との協働を充実させる。

### 指針4．社会教育人材の育成とネットワーク化を進める

取組課題 コーディネーターの配置の促進と専門性・資質の向上を図る。

取組課題 コーディネーターを核に、活動団体やボランティアのネットワークの強化を図る。

取組課題 社会教育主事や社会教育士の育成と配置を計画的に進める。

学校と連携・協働して、地域や家庭を取り巻く課題を解決できる地域の実現